

# 豊島区政の近年の動向

豊島区基本構想の策定時から現在まで、豊島区の主要な取組みについて、年度別・地域づくりの方向別に整理を行ないました。

併せて、豊島区の通史及び1990年代、2000年代の20年間の変遷についても掲載しました。

1	区政の主要な取組み	2
2	地域づくりの方向別の主要な取組み	4
	(1) あらゆる主体が参画しながらまちづくりを実現していくまち	4
	(2-1) すべての人が地域で共にいきていけるまち【福祉】	5
	(2-2) すべての人が地域で共にいきていけるまち【健康・保健】	7
	(3-1) 子どもを共に育むまち【子ども・子育て】	8
	(3-2) 子どもを共に育むまち【教育】	9
	(4) 多様性を尊重し合えるまち	10
	(5) みどりのネットワークを形成する環境のまち	11
	(6-1) 人間優先の基盤が整備された、安全・安心のまち【まちづくり・交通】	12
	(6-2) 人間優先の基盤が整備された、安全・安心のまち【防災・治安】	14
	(7) 魅力と活力にあふれる、にぎわいのまち	15
	(8) 伝統・文化と新たな息吹が融合する文化の風薫るまち	16
3	豊島区の通史	18
4	1990年代・2000年代の変遷	22

## 1 区政の主要な取組み

- 区は、基本構想で掲げる将来像「未来へ ひびきあう 人 まち・としま」、豊島区が目指す姿である「文化と品格を誇れる価値あるまち」「安全・安心を創造し続けるまち」の実現に向けて、「福祉」「健康」「子育て・教育」「コミュニティ」「防災・治安」を安心戦略、「文化」「環境」「都市再生」を成長戦略と位置づけ、戦略的に施策を展開しています。
- また、参加と協働に関わる大きな動きでは、自治体運営の最高規範として、平成 18 年 3 月に「自治の推進に関する基本条例」を制定（平成 18 年 4 月 1 日施行）しています。平成 25 年 3 月には、条例の中に安全・安心の考えをより明確に位置づけるとともに、セーフコミュニティを通じて、将来に向けて参加と協働をより一層推進することや、地域区民ひろばをコミュニティ活動の拠点として位置付ける内容の改正を行っています。

年度	国・社会の動き	基本構想・基本計画	主要な取組み
14 年度 (2002)		・基本構想策定(15 年 3 月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・完全学校週五日制開始</li> <li>・区制施行70周年(10 月)</li> <li>・防災協定締結 7 自治体首長による防災サミット開催(9 月)</li> <li>・「区民と行政のパートナーシップ会議」提言(12 月)</li> </ul>
15 年度 (2003)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊島区民の歌「としま未来へ」(4 月)</li> <li>・みどりの条例施行(4 月)</li> <li>・豊島区法定外税「放置自転車等対策推進税」「狭小住戸集合住宅税」条例案可決(12 月)</li> </ul>
16 年度 (2004)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・狭小住戸集合住宅税条例施行(6 月)</li> <li>・鉄道事業者及び区民代表等と構成する「自転車等駐車対策協議会」発足(6 月)</li> <li>・にしすがも創造舎オープン(8 月)</li> </ul>
17 年度 (2005)		・基本計画策定(18 年 3 月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域区民ひろばモデル実施(4 月)</li> <li>・文化創造都市宣言(9 月)</li> <li>・自治の推進に関する基本条例制定(18 年 3 月)、18 年 4 月 1 日施行</li> </ul>
18 年度 (2006)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域区民ひろば本格実施(4 月)</li> <li>・子どもスキップ本格実施(4 月)</li> <li>・地域包括支援センター開設(4 月)</li> <li>・商工振興条例施行(4 月)</li> <li>・文化芸術振興条例施行(4 月)</li> <li>・放置自転車等対策推進税廃止(7 月)</li> </ul>
19 年度 (2007)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・中高生センター開設(4 月)</li> <li>・新中央図書館開館(7 月)</li> <li>・舞台芸術交流センター「あうるすぽっと」オープン(9 月)</li> <li>・豊島区と区内大学との連携・協働に関する包括協定締結(11 月)</li> </ul>
20 年度 (2008)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下鉄副都心線開業(6 月)</li> <li>・リーマンショック(9 月)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境基本条例施行(4 月)</li> <li>・文化庁長官表彰(文化芸術創造都市部門)受賞(21 年 1 月)</li> </ul>

年度	国・社会の動き	基本構想・基本計画	主要な取組み
21年度 (2009)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・新庁舎整備基本計画策定(11月)</li> <li>・セーフコミュニティ取組宣言(22年2月)</li> </ul>
22年度 (2010)	東日本大震災発生(23年3月)	後期基本計画策定(23年3月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・としまビジネスサポートセンター開設(4月)</li> <li>・一人暮らし高齢者等実態調査及びアウトリーチ事業開始</li> <li>・「グリーンとしま」再生プロジェクト区立施設「いのちの森」植樹(5月)</li> <li>・池袋副都心整備ガイドプラン策定(6月)</li> <li>・豊島区役所の位置に関する条例の一部を改正する条例案可決(12月)</li> <li>・がん対策推進条例、がん対策基金条例制定(12月)</li> </ul>
23年度 (2011)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティソーシャルワーク事業本格実施(4月)</li> <li>・路上喫煙及びポイ捨て防止に関する条例制定(5月)</li> </ul>
24年度 (2012)	子ども・子育て関連3法成立(8月)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・区制施行80周年(10月)</li> <li>・セーフコミュニティ国際認証取得(11月)</li> <li>・朋有小学校がインターナショナル・セーフスクール国際認証取得(11月)</li> <li>・歯と口腔の健康づくり推進条例制定(12月)</li> <li>・マンション管理推進条例制定(12月)</li> <li>・秋田県能代市と教育連携締結(25年1月)</li> <li>・虐待と暴力のないまちづくり宣言(25年2月)</li> <li>・自治の推進に関する基本条例一部改正(25年3月)</li> <li>・防災対策基本条例制定(25年3月)</li> <li>・震災復興の推進に関する条例制定(25年3月)</li> <li>・待機児童対策緊急プラン発表(25年3月)</li> </ul>
25年度 (2013)	2020年東京オリンピック・パラリンピック開催決定(9月)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・南長崎スポーツセンター開設(4月)</li> <li>・トキワ荘通りお休み処開設(12月)</li> <li>・現庁舎周辺まちづくりビジョン策定(26年3月)</li> </ul>
26年度 (2014)	消費税率8%(4月) 消滅可能性都市(5月5)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・違法ドラッグ・脱法ドラッグ撲滅都市宣言(7月)</li> <li>・としま鬼子母神プロジェクト始動(9月)</li> </ul>

資料) 豊島区資料より作成 (以下、「2 地域づくりの方向別の主要な取組み」も同様)

## 2 地域づくりの方向別の主要な取組み

地域づくりの方向別については、特に最近の動向を取り上げることとし、後期基本計画(2011-2015)策定時から現在までの主要な取組みについて、年度別に整理を行ないました。

### (1) あらゆる主体が参画しながらまちづくりを実現していくまち

年度	国・社会の動き	主要な取組み
22年度 (2010)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊島区町会・自治会掲示板改修等助成金交付事業開始</li> <li>・区民活動センター相談体制の拡充</li> <li>・区民ひろばがセーフコミュニティステーションと位置付けられる(11月)</li> <li>・区民ひろば池袋本町が自主運営化(1地区目)(23年2月)</li> </ul>
23年度 (2011)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定非営利活動促進法の一部を改正する法律成立(6月、24年4月施行)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セーフコミュニティ区長懇談会を実施(10月)</li> <li>・かみいけ♥いけほん つながり隊 池袋本町地区校舎併設型小中連携校建設に関する提言書提出(24年3月)</li> </ul>
24年度 (2012)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・区政協力活動費の増額</li> <li>・地域区民ひろば課要町地区分室を開設(区民ひろば事業のみ暫定実施)(6月)</li> <li>・区制施行80周年記念式典(10月)</li> <li>・かみいけ♥いけほん つながり隊 交通安全気づきマップ池袋中学校区域18000世帯全戸配布(10月)</li> <li>・区民ひろば富士見台(10月)及び高松(25年1月)が自主運営化(2・3地区目)</li> <li>・セーフコミュニティ国際認証取得(11月)</li> <li>・第6回アジア地域セーフコミュニティ会議開催(11月)</li> <li>・区民ひろば地域活性化貢献賞を創設(25年3月)</li> <li>・自治の推進に関する基本条例の一部改正(25年3月) 安全・安心の観点、セーフコミュニティを通じた参加と協働の推進を規定するとともに、区民ひろばを「コミュニティ活動の拠点」として位置付けた。</li> <li>・豊島区シンボルマーク制定(3月)</li> </ul>
25年度 (2013)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回区民ひろば地域活性化貢献賞表彰式を実施(4月)</li> <li>・区民ひろば千早(4月)及びさくら(10月)が自主運営化(4・5地区目)</li> <li>・区民ひろば仰高を新規開設(10月)(19地区/22地区)</li> <li>・区民ひろば池袋の位置を変更(旧池袋第二児童館跡施設)(10月)</li> <li>・地域区民ひろば条例の一部改正(10月)</li> </ul>
26年度 (2014)		

## (2-1) すべての人が地域で共に生きていけるまち【福祉】

年度	国・社会の動き	主要な取組み
22年度 (2010)		<ul style="list-style-type: none"> <li>一人暮らし高齢者等実態調査(新規)</li> <li>アウトリーチ事業(新規)</li> <li>敬老の日事業拡充(100歳超5千円を配布)</li> <li>区立目白生活実習所・目白福祉作業所指定管理者制度導入(4月)</li> <li>元路上生活者地域生活移行支援事業開始(4月)</li> <li>東日本大震災被災者への介護保険料・利用料減免スタート(23年3月)</li> </ul>
23年度 (2011)	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者虐待防止法公布(6月、24年10月施行)</li> <li>東日本大震災復興基本法公布・施行(6月)</li> <li>介護サービスの基盤強化のための介護保険法の一部を改正する法律公布(6月、24年4月施行)</li> <li>障害者基本法改正法公布・施行(8月)</li> <li>社会保障・税一体改革大綱で生活困窮者対策と生活保護制度の見直しに取り組むと規定(24年2月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域包括ケアシステムの構築への取組み本格化</li> <li>高齢者配食サービス事業(拡充・・・週最大3回から5回利用可)</li> <li>見守り支援事業担当窓口設置(地域包括支援センター内併設・・・アウトリーチ事業)</li> <li>障害者サポート講座開始(4月)</li> <li>被保護者あんしん支援事業開始(4月)</li> <li>学力向上・進学支援プログラム開始(4月)</li> <li>コミュニティソーシャルワーク事業本格実施</li> <li>就労意欲喚起事業開始(10月)</li> </ul>
24年度 (2012)	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者総合支援法公布(6月、25年4月施行)</li> <li>障害者優先調達推進法公布(6月、25年4月施行)</li> <li>認知症施策推進5か年計画(オレンジプラン)策定(9月)</li> <li>社会保障審議会が生活困窮者対策と生活保護制度の見直しについて報告(25年1月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者虐待防止センター・基幹相談支援センター設置(10月)</li> <li>見守り訪問事業開始</li> <li>特養申込書を単年申請に変更(H25.1月)</li> <li>地域包括ケアシステム構築に向けた事業展開スタート(24時間対応の定期巡回・随時対応サービスの事業者決定・事業開始)</li> <li>豊島区地域密着型サービスの指定基準等を条例により制定</li> <li>認知症施策推進5か年計画(オレンジプラン)への対応検討</li> </ul>
25年度 (2013)	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者差別解消法公布(6月、28年4月施行)</li> <li>生活保護基準改定(8月)</li> <li>生活保護法改正法公布(12月、26年7月施行)</li> <li>生活困窮者自立支援法公布(12月、27年4月施行)</li> <li>障害者権利条約批准(26年1月、2月発効)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症家族支援強化(認知症カフェ、認知症介護者の会)</li> <li>認知症ケアパスの作成開始(認知症施策検討会議)</li> <li>障害者の雇用促進事業(人事課)、チャレンジ雇用支援事業開始(4月)</li> <li>障害者用ヘルプカードの作成(11月)</li> <li>心身障害者福祉センター耐震工事実施(9月～11月)</li> <li>資産活用管理支援事業開始(4月)</li> <li>自立支援センター「(仮称)豊島寮」開設準備・検討開始(4月)</li> <li>路上生活者早朝パトロール開始(8月)</li> <li>区内社会福祉法人に対する指導監査等事務開始(都より移管)</li> </ul>

年度	国・社会の動き	主要な取組み
26年度 (2014)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施を確保するための基本的な指針の改正</li> <li>・生活保護基準改定(4月)</li> <li>・医療介護総合確保推進法公布・施行(6月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括ケアシステムの実現に向けた基盤整備(新たな総合事業の構築)</li> <li>・福祉サービスの質の向上と権利擁護の推進(成年後見報酬助成の対象拡大)</li> <li>・おむつ購入費助成事業(拡充・・・ビニール手袋・消臭剤・マットも可とした)</li> <li>・紙おむつ支給事業(拡充・・・ビニール手袋・消臭剤・マットの可とした)</li> <li>・旧区立特養施設を無償譲渡し、土地を定期借地権契約に変更</li> <li>・認知症早期診断・早期対応(認知症コーディネーターの配置)</li> <li>・消費税率8%引き上げに伴う介護報酬改定(26年4月～)</li> <li>・介護保険料のコンビニ収納開始(4月)</li> <li>・家族介護支援事業開始(帝京平成大学との連携)</li> <li>・臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金</li> <li>・生活困窮者自立促進支援モデル事業(26年6月～)</li> </ul>

## (2-2) すべての人が地域で共に生きていけるまち【健康・保健】

年度	国・社会の動き	主要な取組み
22年度 (2010)	<ul style="list-style-type: none"> <li>参考 がん対策基本法公布(18年6月)</li> <li>施行(19年4月)</li> <li>・日本脳炎ワクチンの勧奨再開(22年4月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Hib ワクチン接種費用一部助成(4月)</li> <li>・子宮頸がん予防ワクチン接種費用助成(11月)</li> <li>・がん対策推進条例制定(12月)</li> <li>・がん対策基金条例制定(12月)</li> <li>・がん対策推進計画策定(23年3月)</li> </ul>
23年度 (2011)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯科口腔保健の推進に関する法律公布(23年8月)</li> <li>施行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小児用肺炎球菌ワクチン接種費用一部助成(4月)</li> <li>・福祉健康診査開始(8月)</li> <li>・健康プラン改定(24年3月)</li> </ul>
24年度 (2012)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型インフルエンザ等対策特別措置法(24年5月公布、25年4月施行)</li> <li>・(国)がん対策基本計画策定(24年6月)</li> <li>・(都)がん対策基本計画策定(25年3月)</li> <li>・風しんの流行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務移管「結核指定医療機関の指定事務」(4月)</li> <li>・みずぼうそう(水痘)・おたふくかぜワクチン接種費用一部助成(4月)</li> <li>・業務継続計画(新型インフルエンザ編)策定(5月)</li> <li>・豊島区在宅医療相談窓口開設(10月)</li> <li>・歯と口腔の健康づくり推進条例制定(12月)</li> <li>・国民健康保険 第2期 特定健康診査・特定保健指導実施計画策定(3月)</li> <li>・自殺・うつ病の予防対策(セーフコミュニティ推進協議会重点課題)</li> <li>・子どものけが・事故予防対策(セーフコミュニティ推進協議会重点課題)</li> </ul>
25年度 (2013)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(国)健康日本 21(第2次)(25年4月)</li> <li>・東京都健康推進プラン21(第二次)策定(26年3月)</li> <li>・障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(24年4月施行)(障害者自立支援法名称変更)</li> <li>・子宮頸がん予防ワクチン接種勧奨差し控え勧告(26年6月)</li> <li>・アルコール健康障害対策基本法(25.12公布、26.6施行)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型インフルエンザ等対策本部条例施行(4月)</li> <li>・事務移管「自立支援医療(育成医療)」(4月)</li> <li>・Hib・小児用肺炎球菌・子宮頸がん予防ワクチンの定期予防接種化(4月)</li> <li>・先天性風しん症候群の発生防止のための緊急対策事業(4月)</li> <li>・がん先進医療利子補給事業に関する協定を締結・事業開始(5月)</li> <li>・歯と口腔の健康づくり推進計画策定(3月)</li> </ul>
26年度 (2014)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・難病の患者に対する医療等に関する法律(26.5公布、27.1施行)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊島歯科相談窓口開設(6月)</li> <li>・新型インフルエンザ等対策行動計画策定(7月)</li> <li>・としま鬼子母神プロジェクト始動(9月)</li> </ul>

### (3-1) 子どもを共に育むまち【子ども・子育て】

年度	国・社会の動き	主要な取組み
22年度 (2010)	・児童扶養手当法改正(8月1日施行)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・池袋本町保育園民営化(4月)</li> <li>・子どもスキップ仰高開設(4月)</li> <li>・子どもスキップ長崎開設(4月)</li> <li>・放課後子ども教室、地域子ども懇談会を両施設にて事業開始。</li> <li>・子ども講座事業開始(4月)</li> <li>・児童扶養手当の支給について、父子家庭も対象とした。</li> </ul>
23年度 (2011)	・民法等の一部を改正する法律公布(24年4月1日施行)	
24年度 (2012)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども子育て関連3法成立(8月)</li> <li>・母子家庭の母及び父子家庭の父の就業の支援に関する特別措置法の公布(平成25年3月施行)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもスキップ要開設(4月)</li> <li>・放課後子ども教室、地域子ども懇談会を子どもスキップ要にて事業開始。</li> <li>・中高生センタージャンプ長崎開設(4月)</li> <li>・子どもの虐待対策のための専門相談員(東京都児童相談所OB)配置</li> <li>・子ども虐待防止対応マニュアル作成</li> <li>・自立支援プログラム策定・教育訓練給付金事業・高等職業訓練促進給付金事業が父子家庭の父も対象となった。</li> <li>・豊島区母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業実施要綱・豊島区母子家庭等職業訓練促進給付金等事業実施要綱一部改正(平成25年4月1日施行)</li> <li>・豊島区ひとり親家庭自立支援プログラム策定事業実施要綱(平成26年4月1日制定)</li> <li>・待機児童対策緊急プラン発表(25年3月)</li> </ul>
25年度 (2013)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京スマート保育事業開始(4月)</li> <li>・児童虐待件数過去最多更新(速報値)</li> <li>・配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律の一部を改正する法律(平成26年1月施行)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所内保育事業開始(8月)</li> <li>・区認定小規模保育所設置開始(8月)</li> <li>・私立保育所「大塚りとるばんぷきんず」開園(9月)</li> <li>・子ども虐待の予防と対応(教則本)作成</li> <li>・SOSカード配布</li> <li>・SOSステッカー付き母子保健バック配布</li> <li>・子ども・子育て会議設置(10月)</li> <li>・子どもスキップ池袋開設(10月)</li> <li>・子どもスキップ豊成開設(11月)</li> <li>・放課後子ども教室、地域子ども懇談会を両施設にて事業開始。</li> <li>・豊島区配偶者暴力相談支援センター設置(12月)</li> <li>・私立保育所の誘致発表(2月)</li> </ul>
26年度 (2014)	・母子及び寡婦福祉法の一部改正する法律(平成26年10月施行)…母子及び父子並びに寡婦福祉法へ名称変更	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西巣鴨第二保育園民営化(4月)</li> <li>・臨時保育所開設(4月)</li> <li>・子どもの虐待対策のための専門相談員勤務形態の変更(拡充)</li> </ul>



### (3-2) 子どもを共に育むまち【教育】

年度	国・社会の動き	主要な取組み
22年度 (2010)	・「学校評価ガイドライン」改定(7月)	・区独自の学力テスト開始【小3以上悉皆】(4月) ・幼児期道徳性育成事業シンポジウムの開催(10月)
23年度 (2011)	・「教育の情報化ビジョン」策定(文部科学省)(4月)	・としま土曜公開授業開始(4月) ・「ICTを活用した21世紀型スキルの育成」プロジェクト開始(10月) ・「としま教育の情報化ビジョン」策定(24年1月) ・秋田県能代市との教育連携に向けたプレ事業実施(24年1月)
24年度 (2012)	・第1回教育再生実行会議開催(25年1月) ・東京都帰宅困難者対策条例公布(25年3月、4月施行)	・スクールソーシャルワーカー活用事業の開始(4月) ・区立学校教員育成方針「豊島教員ミニマム」掲示(4月) ・区立幼稚園預かり保育を全園で開始(4月) ・「がんに関する教育」を開始(4月) ・西池袋中学校改築竣工(7月) ・区長・教育長の連名で「人にやさしく、思いやりにあふれるまちにしよう」アピール文発信(8月) ・朋有小学校がインターナショナルセーフスクールの認証を取得(11月) ・学力向上シンポジウム(秋田県能代市と教育連携締結)実施(25年1月)
25年度 (2013)	・いじめ防止対策推進法公布(6月、9月施行) ・「今後の地方教育行政の在り方について(答申)」(12月)	・学校緊急一斉メール配信システム(としま学校安全安心メール)の導入(4月) ・いじめ対策としてハイパーQUを導入【5・6年生、中学校全学年】(6月) ・としま教育フォーラム(秋田県能代市)実施(8月) ・大規模災害発生時の防災備蓄品の配備(食糧品)(8月) ・富士見台小学校がインターナショナルセーフスクール認証取得を目指す取組みを開始(26年1月) ・竹岡健康学園閉園(26年3月) ・学校図書館システムを全小・中学校で導入完了(26年3月)
26年度 (2014)	・地方教育行政の組織及び運営に関する法律改正(6月) ・東京都いじめ防止対策推進条例公布・施行(7月)	・歯と口腔の健康づくりに関する教育プログラムの運用開始(4月) ・区立幼稚園幼児教育相談の開始(4月) ・校務支援システムの段階的な運用開始(5月) ・としま教育フォーラム(秋田県能代市・福井県)実施(8月) ・大規模災害発生時の防災備蓄品の配備(寝具類)(8月) ・目白小学校改築竣工(8月)

#### (4) 多様性を尊重し合えるまち

年度	国・社会の動き	主要な取組み
22年度 (2010)	・男女共同参画基本計画 (第3次)策定(12月)	・平和市長会議加盟(11月)
23年度 (2011)		・第3次豊島区男女共同参画推進行動計画策定(12月) ・豊島区配偶者等暴力防止基本計画策定(12月)
24年度 (2012)		・非核都市宣言 30周年記念式典(6月) ・戦争・原爆被災展(6月) ・長崎市被爆者による体験講話(6月) ・虐待と暴力のないまちづくり宣言(25年2月)
25年度 (2013)	・ヘイトスピーチ問題	・配偶者暴力相談支援センター開設(12月) ・非核平和イベント(26年2月)
26年度 (2014)		

## (5) みどりのネットワークを形成する環境のまち

年度	国・社会の動き	主要な取組み
22年度 (2010)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京都「温室効果ガス総量削減義務と排出量取引制度」開始(4月)</li> <li>・生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)で、愛知目標採択(10月)</li> <li>・東日本大震災原子力発電所事故(3月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・路上ガム取り対策活動開始(4月)</li> <li>・豊島区「都内中小クレジット」活用促進スキーム開始(4月)</li> <li>・「グリーンとしま」再生プロジェクト区立施設「いのちの森」植樹5,483本(5月)</li> <li>・西口公園前喫煙所灰皿増設「中央三井信託銀行前から移設」(6月)</li> <li>・南長崎はらっぱ公園(旧西椎名町公園)リニューアル開園(7月)</li> <li>・池袋駅北口仮設喫煙所開設「東武百貨店物品搬入口付近」(23年2月)</li> <li>・みどりの基本計画改定(23年3月)</li> </ul>
23年度 (2011)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法公布(8月、24年7月施行)</li> <li>・環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律公布(6月、24年10月施行)</li> <li>・「地域主権戦略大綱」に基づく都市公園法の改正(23年8月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・路上喫煙及びポイ捨て防止に関する条例制定(5月)</li> <li>・ガム取り機の導入(5月)</li> <li>・「グリーンとしま」再生プロジェクト区立公園「いのちの森」植樹12,043本(5~7月)</li> <li>・原発事故の影響を確認するための放射線、放射能調査開始(6月)</li> <li>・放射性物質対策ガイドライン策定(12月)</li> <li>・椎名町公園改修工事(第2期)竣工(24年1月)</li> <li>・椎名町駅前広場及び椎名橋下広場整備完了(24年3月)</li> </ul>
24年度 (2012)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第4次環境基本計画閣議決定(4月)</li> <li>・東京都生物多様性地域戦略「緑施策の新展開～生物多様性の保全に向けた基本戦略」策定(5月)</li> <li>・使用済み小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律公布(8月、25年4月施行)</li> <li>・生物多様性国家戦略2012-2020閣議決定(9月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・池袋駅北口喫煙所開設「ウイロード上空人工地盤」(4月)</li> <li>・都市公園法改正に伴う豊島区立公園条例の改正(4月)</li> <li>・豊島区電力の調達に係る環境配慮方針策定(5月)</li> <li>・原発事故の影響を確認するための放射線、放射能調査開始(6月)</li> <li>・使用済み蛍光管拠点回収開始(6月)</li> <li>・「グリーンとしま」再生プロジェクト「いのちの森」植樹及びその他緑化8,202本(6月~25年3月)</li> <li>・本庁舎、その他公共施設への新電力導入(7月)</li> <li>・豊島区役所本庁舎「エコアクション21」認証取得(8月)</li> <li>・太陽光発電システム導入にかかる当面の方針策定(12月)</li> <li>・放射性物質対策ガイドライン策定(12月)</li> <li>・粗大ごみにおける金属分の資源化(25年3月)</li> </ul>
25年度 (2013)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大気汚染防止法の一部を改正する法律公布(26年6月施行)</li> <li>・水銀に関する水俣条約採択(10月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・池袋本町電車の見える公園開園(4月)</li> <li>・第二次豊島区役所環境配慮ガイドライン策定(5月)</li> <li>・池袋駅東口喫煙所開設「タクシープール内」(5月)</li> <li>・「グリーンとしま」再生プロジェクト「いのちの森」植樹及びその他緑化11,948本(6月~26年3月)</li> <li>・使用済み小型家電イベント回収開始(7月)</li> <li>・南長崎スポーツ公園(共同通路除く)開園(7月)</li> <li>・ルミネ前喫煙所移設「西口公園内喫煙所と統合し同公園内に開設」(12月)</li> <li>・環境基本計画改定(26年3月) (兼 豊島区地球温暖化実行計画(地域施策編)改定) (兼 豊島区生物多様性地域戦略策定)</li> <li>・一般廃棄物処理基本計画改定(26年3月)</li> </ul>
26年度 (2014)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第4次エネルギー基本計画閣議決定(4月)</li> <li>・PCB廃棄物処理基本計画改訂(6月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上池袋中央公園拡張部開園(4月)</li> <li>・「エコアクション21」の認証更新(本庁舎)、認証施設拡大(区役所別館、区民センター、生活産業プラザ)(8月)</li> </ul>

(6-1) 人間優先の基盤が整備された、安全・安心のまち【まちづくり・交通】

年度	国・社会の動き	主要な取組み
22年度 (2010)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住生活基本計画(全国計画)改定[国、3月]</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・池袋副都心整備ガイドプラン策定(6月)</li> <li>・新庁舎整備推進計画策定(11月)</li> <li>・豊島区役所の位置に関する条例の一部を改正する条例案可決(12月)</li> <li>・地域公共バス運行支援事業(3月16日より社会実験として開始)</li> <li>・要町駅路上自転車駐車場 307台(6月増設)</li> <li>・池袋六つ又陸橋自転車駐車場 45台(12月新設)・・・放置禁止区域(12月拡大)</li> <li>・椎名町駅自転車駐車場 670台(23年3月新設)・・・放置禁止区域(4月拡大)</li> <li>・サンシャイン西友店駐輪場 50台(23年1月新設・民間)</li> <li>・東武ストア西池袋店駐輪場 55台(23年3月新設・民間)・・・放置禁止区域(拡大)</li> </ul>
23年度 (2011)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームドアの整備促進等に関する検討会「中間とりまとめ」(8月)</li> <li>・木密地域不燃化 10年プロジェクト実施方針発表[都、24年1月]</li> <li>・バリアフリー法に基づく基本方針改正(24年3月)</li> <li>・高齢者住まい法の一部改正(4月公布、10月施行)</li> <li>・地方分権一括法の公布(第1次:5月、第2次:8月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「豊島区自転車等の利用と駐輪に関する総合計画」改訂(4月)</li> <li>・池袋副都心交通戦略～池袋の交通のあり方を考える～の策定(9月)</li> <li>・椎名町駅及び自由通路整備完了(12月)</li> <li>・南池袋二丁目A地区市街地再開発建物新築工事着手(24年2月)</li> <li>・椎名町駅前広場及び椎名橋下広場整備完了(24年3月)</li> <li>・池袋駅地区バリアフリー基本構想策定(24年3月)</li> <li>・アイテラス落合南長崎駐輪場 369台(24年3月新設・民間)</li> </ul>
24年度 (2012)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定整備路線候補区間選定[都、6月]</li> <li>・不燃化特区制度先行実施地区選定[都、8月]</li> <li>・地震時に著しく危険な密集市街地公表(豊島区5地区)[国、10月]</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊島区居住支援協議会の設立(7月)</li> <li>・不燃化特区制度の先行実施地区として、東池袋四、五丁目地区が選定[8月]</li> <li>・「震災復興に関する出前講座」を特定整備路線候補区間の沿道7地区で開催(駒込、巣鴨、上池袋、池袋本町、南長崎、長崎、千早、要町、南池袋、長崎)[9月]</li> <li>・池袋本町震災復興まちづくり訓練実施[5～12月]</li> <li>・豊島区マンション管理推進条例制定(12月)</li> <li>・南池袋二丁目A地区市街地再開発建物の名称が「としまエコミューズタウン」に決定(25年3月)</li> <li>・巣鴨駅北口白山通り自転車駐車場 87台(11月増設)</li> <li>・池袋駅東第二自転車駐車場 200台(25年2月新設)</li> <li>・南長崎自転車駐車場 280台(25年2月新設)</li> <li>・新大塚駅路上自転車駐車場 146台(25年3月新設)・・・放置禁止区域(4月新設)</li> <li>・アイパーク池袋北口駐輪場 62台(8月新設・民間)</li> <li>・リパーク池袋駅東口駐輪場 80台(12月新設・民間)</li> <li>・サンシャインシティ東駐輪場 74台(12月新設・民間)</li> </ul>

年度	国・社会の動き	主要な取組み
25年度 (2013)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インフラ長寿命化基本計画(11月)</li> <li>・首都直下地震対策特措施行[国、12月]</li> <li>・首都直下地震緊急対策区域の指定[国、3月]</li> <li>・首都直下地震緊急対策推進基本計画策定[国、3月]</li> <li>・地方分権一括法の公布(第3次:6月)</li> <li>・交通政策基本法公布(12月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先行実施地区である東池袋四、五丁目地区の不燃化特区事業開始[4月]</li> <li>・不燃化特区申請(池袋本町、上池袋地区、補助26、172号線沿道地区、補助81号線沿道地区)[9月]</li> <li>・雑司が谷霊園南地区震災復興まちづくり訓練[5～12月]</li> <li>・「豊島区自転車等の放置防止に関する条例」改正(12月)</li> <li>・豊島区役所の位置に関する条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則制定(新庁舎移転・開設日を平成27年5月7日に決定)(26年2月)</li> <li>・南池袋二・四丁目地区地区計画決定(26年3月)</li> <li>・池袋駅地区バリアフリー基本構想【エリア拡大編】策定(26年3月)</li> <li>・現庁舎周辺まちづくりビジョン策定(26年3月)</li> <li>・池袋駅南自転車駐輪場 1,084台(26年1月新設)・・・放置禁止区域(26年1月拡大)</li> <li>・巣鴨駅第三自転車駐輪場 173台(26年1月新設)</li> <li>・リーベンパーク目白 27台(8月新設・民間)</li> <li>・JR大塚駅南口ビル駐輪場 506台(9月新設・鉄道事業者)</li> <li>・西武スマイルパーク南池袋駐輪場 136台(12月新設・鉄道事業者)・・・放置禁止区域(26年1月拡大)</li> <li>・P'パルコ駐輪場 88台(26年3月更新・民間)</li> <li>・マルイシティ池袋 59台(26年3月増設・民間)</li> <li>・大塚駅南自転車駐輪場(仮称)・・・(26年1月工事着工)</li> </ul>
26年度 (2014)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国交省首都直下地震対策計画策定[国、4月]</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・池袋本町、上池袋地区、補助26、172号線沿道地区、補助81号線沿道地区の不燃化特区事業開始(4月)</li> <li>・ホーム柵等整備補助事業開始(6月)</li> <li>・不燃化特区申請(雑司が谷、南池袋地区)[6月]</li> <li>・サービス付き高齢者向け住宅供給助成事業開始(7月)</li> <li>・建物等の適正な維持管理を推進する条例施行(7月)</li> </ul>

## (6-2) 人間優先の基盤が整備された、安全・安心のまち【防災・治安】

年度	国・社会の動き	主要な取組み
22年度 (2010)	・東日本大震災の発生(23年3月)	・通信・滞留者誘導訓練(11月)
23年度 (2011)	・首都直下地震帰宅困難者等対策協議会設置(9月) ・首都直下地震帰宅困難者等対策協議会「一斉帰宅抑制の基本方針」(11月) ・東京都帰宅困難者対策条例制定(24年3月、25年4月施行) ・東京都暴力団排除条例施行(10月)	・放射性物質測定(6~3月)※区施設、私立幼稚園、私立保育園、公園、学校等 ・震災復興マニュアル(総則・体制編)策定(7月) ・震災復興マニュアル(都市・住宅復興編)策定(7月) ・震災対策の強化をめざした当面の方針策定(9月) ・協議会参加団体による情報通信訓練(11月) ・放射性物質対策ガイドライン策定(12月) ・暴力団排除条例制定(12月) ・生活安全条例一部改正(12月) ・東京都等合同帰宅困難者対策訓練(24年2月) ・帰宅困難者対策計画策定(24年3月) ・総合的な震災対策の推進に向けた基本方針策定(24年3月) ・業務継続計画(BCP)策定(24年3月) ・地域防災計画修正(24年3月)
24年度 (2012)	・災害対策基本法改正(6月公布・施行) ・首都直下地震帰宅困難者等対策協議会「最終報告」(9月)	・放射性物質公園等測定(4~7月) ・豊島区業務継続計画(地震編・大規模停電編)策定(5月) ・放射性物質報告書発行(9月) ・情報通信訓練(10月) ・帰宅困難者対策訓練(11月) ・防災対策基本条例制定(25年3月) ・震災復興の推進に関する条例制定(25年3月) ・震災復興マニュアル(総則・体制編)改定(25年3月) ・震災復興マニュアル(都市・住宅復興編)改定(25年3月) ・震災復興マニュアル(生活・産業復興編)策定(25年3月)
25年度 (2013)	・災害対策基本法改正(6月公布・施行) ・国土強靱化基本法成立(12月)	・地域防災計画修正(9月) ・国民保護図上訓練(9月)※内閣官房・東京都・武蔵野市等合同 ・情報通信訓練(10月) ・帰宅困難者対策訓練(11月) ・帰宅困難者対策の連携協力に関する協定締結(12月:17事業所)
26年度 (2014)	・池袋西口において危険ドラッグが起因とされる死傷事故発生(6月)	・帰宅困難者対策の連携協力に関する協定締結(4月:3事業所、5月:1事業所) ・違法ドラッグ・脱法ドラッグ撲滅宣言都市(7月)

## (7) 魅力と活力にあふれる、にぎわいのまち

年度	国・社会の動き	主要な取組み
22年度 (2010)	・新成長戦略の策定(観光立国・地域活性化戦略選定)	・としまビジネスサポートセンター開設(4月) ・雑司が谷情報ステーション開設(7月)
23年度 (2011)	・公益法人制度改革 ・観光立国推進基本計画閣議決定	・勤労者福祉サービスセンターの一般財団法人化(4月) ・紫雲荘マンガ家サポート(6月) ・都電サミット開催(7月) ・椎名町駅ギャラリーオープン(10月) ・池袋北口路上美術館開設(11月) ・観光協会創立50周年事業実施(通年) ・商店街連合会創立60周年事業実施(通年)
24年度 (2012)	・日本再生戦略策定(観光立国選定)	・(一財)東京城北勤労者サービスセンターを設立(豊島区と北区が合併)(4月) ・観光協会の一般社団法人化(4月) ・東大門区友好都市協定10周年宣言合意書締結(5月) ・西武線沿線地域の活性化に関する相互協定【西武線沿線サミット協定】締結(5月) ・横山光輝マンガキャラクター特別住民票の発行(7月) ・マンガアニメカーニバル開催(25年2月)
25年度 (2013)	・東京都観光産業振興プラン改定(5月) ・2020年東京オリンピック、パラリンピック開催決定(9月) ・産業競争力強化法公布(12月、1月20日施行) ・国家戦略特別区域法成立(12月) ・日本再興戦略(6月14日)	・(一財)東京城北勤労者サービスセンターの広域化(荒川区を吸収合併)(4月) ・池袋めんそ〜れ祭り in サンシャイン 60 通りの開催(6月) ・ソメイヨシノプロジェクト(7月) ・池袋サンバカーニバル in サンシャイン 60 通りの開催(9月) ・東大門区友好都市協定10周年宣言確認書署名(9月) ・東武東上線沿線地域の活性化に関する相互協定【東武東上線沿線サミット協定】締結(10月) ・豊島区・北区商店街合同イベント開催(10月) ・トキワ荘通りお休み処開設(12月) ・豊島区観光振興プラン改定(26年3月) ・としまビジネスサポートセンターが産業競争力に基づく創業支援事業計画の認定を受ける(26年3月)
26年度 (2014)	・日本再興戦略改訂(6月)	・産業振興指針策定(4月) ・としまビジネスサポートセンター創業支援事業開始(4月)

## (8) 伝統・文化と新たな息吹が融合する文化の風薫るまち

年度	国・社会の動き	主要な取組み
22年度 (2010)	・文化芸術の振興に関する基本的な方針(23年2月8日閣議決定)	・旧鈴木家住宅負担付土地建物贈与契約締結(11月) ・《池袋図書館》ICタグ及び自動貸出機の導入(23年2月) ・旧鈴木家住宅区登録有形文化財(建造物)として告示(23年3月)
23年度 (2011)	・スポーツ基本法公布(6月、8月施行)	・としま未来文化財団が公益財団法人へ移行(4月) ・としまコミュニティ大学「マナビト」(2年の登録制)事業開始(5月) ・《巣鴨図書館》ICタグ及び自動貸出機の導入(11月) ・生涯学習センターモデル事業開始(11月) ・旧鈴木家住宅区指定有形文化財(建造物)として告示(24年3月)
24年度 (2012)	・劇場、音楽堂等の活性化に関する法律公布・施行(6月) ・アーツカウンシル東京の設置(11月)	・文部科学大臣賞受賞「子どもの読書活動優秀実践図書館」において(4月) ・「としま文化フォーラム 100回記念特別講演会」開催(5月) ・南大塚地域文化創造館リニューアルオープン(6月) ・南大塚ホールリニューアルオープン、記念公演「トキワ荘の夏」開催(9月) ・「区制施行 80周年記念式典&みんなの絆コンサート」開催(10月) ・「豊島区セーフコミュニティ認証式典&記念『祝』コンサート」開催(11月) ・「文化創造都市推進シンポジウム」開催(25年2月) ・文化功労表彰式(25年2月)
25年度 (2013)		・南長崎スポーツセンター開設(4月) ・(仮称)芸術文化資料館展示設計の策定(7月) ・(仮称)豊島区新ホール整備計画の策定(26年3月) ・豊島区民センター改築基本計画の策定(26年3月)
26年度 (2014)	・文化庁:文化芸術立国中期プラン	





### 3 豊島区の通史

#### 1 近世～明治・大正期

##### ■中仙道の門前町として街道沿いに市街化が進んだ江戸期

江戸時代の豊島区は、上駒込・巣鴨・池袋・長崎・雑司谷・下高田・新田堀之内の7か村により構成された。当時の史料『新編武蔵風土記稿』によると、当時の人口は約3,000人前後であったとされる。下高田・雑司谷・巣鴨・上駒込の各村には、大名屋敷が多くみられたが、その他はほとんどが畑地で、駒込なす・巣鴨だいこんなど産地名を冠した特産品として江戸市中へ出荷する野菜の栽培が盛んに行われた。駒込や巣鴨は、園芸が盛んで、駒込のつつじ、さつき、桜、巣鴨の菊は江戸市中から見物客が集まるほどであった。

江戸市街地の拡大とともに、18世紀半ば頃には駒込七軒町・駒込妙義坂下町・駒込三軒町・巣鴨町・雑司ヶ谷町・高田四ツ家町・および真性寺・本浄寺・鬼子母神の各門前が成立し、町奉行所の管轄下に組み入れられるなど、中仙道の街道沿いに町場地域がつけられ、純農村としての村姿も変容しはじめた。

##### ■鉄道開通や大学進出など急速に近代化が進んだ明治後期

明治11(1878)年11月、東京府に郡区町村編成法が施行されことにより、それまでの豊島郡は南北に二分割され、現豊島区地域は北豊島郡に属した。当時の北豊島郡は、ほぼ今日の豊島・板橋・練馬・北・荒川の各区にあたとされている。また、明治22(1889)年5月には、東京府に市制町村制が施行されたことにより、現豊島区域は巣鴨町・巣鴨村・高田村・長崎村の4町村に整理された。

当時の豊島区はまだ畑地が広がる農村地域であったが、明治18年3月、日本鉄道の目白駅が開業、明治36年の池袋～田端間の山手線開通、大塚・巣鴨・池袋駅の開業により、域外からの移住者がみられるようになった。また明治40年代に入ると、豊島師範学校の開校、学習院、大正、立教大学の区内への移転など、高等教育機関の立地が相次ぎ、学生街としての性格を備えていった。

##### ■市街地化が進んだ大正期

大正期に入ってから、東上鉄道(大正3年)、武蔵野鉄道(同4年)など、鉄道開通が続き、池袋駅は東京府北西地域における交通の重要拠点となった。これにより、新たに住宅を求める市民が大量に流入し始めた。大正12年に発生した関東大震災は、こうした人口流入に拍車をかけ、市近郊の本格的な市街地化が急速に進んだ。当時の区内人口は20万人を超える規模となった。

## 2 昭和期

### ■豊島区が誕生した昭和初期

関東大震災後、郊外の市街化に対応するために、近郊町村に都市計画による施設整備の完備した大東京市の実現を求める機運があがり、昭和7（1932）年10月、東京市は隣接5郡82カ町村を合併、市域が拡張された。近郊82カ町村が東京市に編入され、新たに20区が設けられた際に、豊島区が誕生した。豊島区は、それまで北豊島郡下にあった巣鴨町・西巣鴨町・長崎町・高田町の4つの町が統合されたもので、今日の区域とほぼ一致する。区役所は、池袋1丁目642番地（現東池袋1丁目18番1号）の旧東京府荒玉水道組合役場跡に開庁した。

この新区は東京市制下にもとづく法人区で、区会を持つ一応の自治区であったが、区長は市吏員から市長が任免し、市政の制約下にある出張所的な役割をも担っていた。また、自治立法権・課税権・起債権は新東京市が持つことになり、ある意味で自治権が後退したものになった。

また、昭和18（1943）年7月、東京都制の施行に伴って府・市が廃止されたが、区は法人格を有したまま東京都の区に移行した。しかし、昭和16（1941）年12月に日本は太平洋戦争に突入し、区長は都の書記官をもってあてられるなど、区は都の内部団体として位置づけられ、戦争遂行、帝都防衛のため自治権が極圧された。

### ■統治機構としての骨格を形成した昭和20～昭和40年代

昭和22（1947）年5月、東京都制の改正により、都内35区は22区に統廃合された。また、憲法施行と同時に施行された地方自治法により、大都市制度として特別区が設けられ、各区は市に準じた自治体と位置付けられた。

昭和39（1964）年には、都の事務をできるだけ特別区に移管することを目的に、特別区の権能を拡大する改正が行われた。また、昭和49（1974）年6月の特別区制度の大改正によって、翌50（1975）年4月から区長公選が復活した。同時に、昭和22（1947）年の自治法制定時から設けられていた都配属職員制度も廃止され、区は独立した自治体としての機能をさらに拡大した。

### ■副都心としての発展を遂げた昭和50年代～昭和末期

こうした自治権拡充の動きの一方で、豊島区の都市開発も急速に進み、昭和53年（1978年）には東池袋にサンシャインシティを核とした副都心機能が形成された。こうしたなかで、昭和56年に区は「豊島区基本構想」を制定、翌57年「豊島区基本計画」を策定し、区民福祉の向上をめざして計画行政が本格化した。また、区制50周年にあたる昭和57年7月には、特別区で初めて「非核都市宣言」を行うなど、特別区における先導的な取り組みも多くみられた。

### 3 平成期

#### ■基礎自治体としての成熟を迎えた平成の四半世紀

バブル崩壊からの社会経済情勢の急激な変化により、区政運営も方針転換を余儀なくされました。平成 7（1995）年と平成 9（1997）年にそれぞれ策定された「豊島区基本構想」「豊島区基本計画」では、効率的な区政運営をめざした行財政改革を重点目標の一つに掲げるとともに、時代に対応した施策の方向性を明らかにするなど、より効率的かつ戦略的な行政運営が志向されるようになりました。

また、平成 10（1998）年 4 月の地方自治法改正に伴い、都区制度改革が一部実現しました。平成 12（2000）年 4 月からは、清掃事業等の事務が都から区に移管され、豊島区は地方自治法上の基礎自治体となりました。

平成 14（2002）年には区制施行 70 周年を迎え、平成 15（2003）年と平成 18（2006）年にそれぞれ策定された「豊島区基本構想」「豊島区基本計画」では「文化・健康・都市再生・環境」を重点テーマとして位置付け、従来の政策網羅的な計画から“選択と集中”を指向する計画へと転換を図り、「住みたいまち」「訪れたいまち」「価値あるまち」の実現を目指すとしました。平成 23 年に改定した「後期基本計画」においては、「安全・安心の創造」を盛り込んでいます。

平成 24 年（2012）には区制施行 80 周年を迎え、WHO（世界保健機関）協働センターが推進するセーフコミュニティの国際認証を取得しました。

豊島区の人口は平成 20（2008）年 5 月に 26 万人を達成、平成 21（2009）年には人口密度日本一となりました。平成 25 年 4 月には 27 万人に達し、今後も暫くは増加傾向が続くと推計されます。

	都の動き	豊島区の動き	豊島区の人口
近代・明治・大正期		(江戸時代) 上駒込など7村から構成される。 人口は3,000人程度。 (江戸時代中期) 中山道沿いに町場地域が形成される。 (明治時代) 鉄道開通、大学移転が相次ぐ。 (大正時代) 池袋駅のターミナル化が加速。人口増加が続く。	←約3,000人  ←約50,000人 (昭和7年)
昭和期	(昭和7) 東京市が隣接町村を合併 (昭和18) 東京都制の施行 (昭和22) 東京都制の改正 (昭和50) 特別区制度の改正 →区長公選制復活	(昭和7) 豊島区が誕生    (昭和53) 池袋にサンシャインシティがオープン (昭和56・57) 豊島区基本構想・基本計画策定	約350,000人→ (昭和30年)  約270,000人→ (昭和60年)
平成期	(平成10) 地方自治法改正→都区制度改革実施	(平成7・9) 豊島区基本構想・基本計画策定  (平成12) 清掃事務移管など、地方自治法上の基礎自治体に (平成14) 区制施行70周年 (平成15) 豊島区基本構想策定 (平成18) 豊島区基本計画策定 豊島区自治の推進に関する基本条例施行 (平成20年) 地下鉄副都心線開業 5月に人口26万人達成、人口増加が続く。 (平成21年) 文化庁長官表彰「文化芸術創造都市部門」受賞 (平成23年) 豊島区後期基本計画策定 (平成24年) 区制施行80周年 セーフコミュニティ国際認証取得	約250,000人→ (平成7年)  約260,000人→ (平成20年)  約270,000人→ (平成25年)

引用・参考文献)「豊島区史」「豊島区史年表」、豊島区ホームページ

## 4 1990年代・2000年代の変遷

### 1 福祉・保健

- 90年代前半を中心に、特別養護老人ホームや高齢者在宅サービスセンターなど、高齢者福祉施設の整備が重点的に進められてきました。
- また、90年代の半ばから後半にかけて、乳幼児医療費助成事業、「子ども・家庭支援豊島プラン」策定、子ども家庭支援センター開設など、子育て支援に関する多くのソフト、ハード事業が展開されました。

年度	施設整備等の施策・事業	計画策定・制度創設等にかかる施策・事業
1990 (平成2)		
1991 (平成3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者在宅サービスセンター「長崎第一豊寿園」開設</li> <li>・「長崎ことぶきの家」開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急一時保育開始</li> <li>・第1回区民家庭介護教室開催</li> <li>・在宅福祉サービス「リボンサービス」開始</li> </ul>
1992 (平成4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者在宅サービスセンター「千川豊寿園」開設</li> <li>・福祉ホーム「さくらんぼ」開設</li> <li>・高齢者在宅サービスセンター「長崎第二豊寿園」開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームヘルパー等養成講習会</li> <li>・「障害者福祉計画」策定</li> </ul>
1993 (平成5)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者在宅サービスセンター「巣鴨豊寿園」開設</li> <li>・巣鴨第二児童館開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者介護相談センター開設</li> <li>・乳幼児医療費助成事業開始</li> <li>・地域保健医療計画豊島区編策定</li> <li>・障害者施設入浴サービス事業開始</li> </ul>
1994 (平成6)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別養護老人ホーム「アトリエ村」開設</li> <li>・高齢者在宅サービスセンター「アトリエ村」開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て電話相談開始</li> </ul>
1995 (平成7)		
1996 (平成8)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別養護老人ホーム「ゆたか苑」開設</li> <li>・特別養護老人ホーム「風かおる里」開設</li> <li>・高齢者在宅サービスセンター「風かおる里」開設</li> <li>・巣鴨ことぶきの家開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「子ども・家庭支援豊島プラン」策定</li> <li>・24時間巡回型ホームヘルプサービスモデル事業開始</li> </ul>
1997 (平成9)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・かかりつけ医制度の導入</li> </ul>
1998 (平成10)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・一時保育事業開始</li> <li>・ファミリーサポートセンター事業開始</li> </ul>
1999 平成11 (高野区 長就任)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔保健センター開設</li> <li>・「あぜりあ歯科診療所」開設</li> <li>・豊島健康診査センター</li> <li>・高齢者在宅サービスセンター「上池袋豊寿園」開設</li> <li>・特別養護老人ホーム「菊かおる園」開設</li> <li>・高齢者在宅サービスセンター「菊かおる園」開設</li> <li>・ケアハウス「菊かおる園」開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「高齢者支援としまプラン21」を策定</li> </ul>

資料) 豊島区資料より作成

- 2000 年以降、介護保険法や障害者自立支援法が成立し、新たな制度に基づくソフト事業が行われていくこととなります。2009 年には、保健福祉の総合計画として「地域保健福祉計画」を改定し、地域における「新たな支え合い」の理念の下にコミュニティソーシャルワークのモデル事業などが展開されています。
- 子ども分野では、2004 年以降、小学校の教室等を活用した小学生の放課後対策事業として、区内 22 か所での実施を目指し、子どもスキップが開設されていきます。児童館施設は区民ひろばや中高生センターとして再編されました。

年度	施設整備等の施策・事業	計画策定・制度創設等にかかる施策・事業
2000 (平成 12)		・「障害者福祉計画 重点的に推進すべき施策について」策定
2001 (平成 13)	・西部子ども家庭支援センター開設 ・東部子ども家庭支援センター開設	・「男女共同参画推進行動計画」を策定
2002 (平成 14)		・高齢者支援としまプラン 21(第 2 期)策定
2003 (平成 15)		・福祉サービス権利擁護支援室「サポートとしま」開室 ・障害者就労支援センター事業開始
2004 (平成 16)	・子どもスキップ 1 か所開設 ・介護老人保健施設「池袋えびすの郷」開設 ・特別養護老人ホーム「シオンとしま」開設	・「地域保健福祉計画」策定
2005 (平成 17)	・子どもスキップ 5 か所開設 ・いけぶくろ菫の里開設 ・身体障害者療護施設「雑司谷」開設 ・特別養護老人ホーム「池袋敬心苑」開設 ・介護老人保健施設「安寿」開設	・「地域保健福祉計画」改定 ・「豊島区外出支援サービス特区」計画が構造改革特別区域法に基づく構造改革特別区域計画として内閣府より認定を受ける
2006 (平成 18)	・子どもスキップ 4 か所開設 ・地域包括支援センター開設	・としま健康づくり大学開校 ・手話通訳派遣センター区役所内に設置 ・「障害福祉計画」策定
2007 (平成 19)	・子どもスキップ 2 か所開設 ・中高生センター「ジャンプ東池袋」開設	・「としま男女共同参画推進プラン」策定 ・夜間小児初期救急診療事業（豊島こども救急クリニック）開始 ・障害者美術展開始
2008 (平成 20)	・子どもスキップ 2 か所開設	・高齢者元気あとおし事業スタート ・としま子育てガイド「with you」発行 ・「地域保健福祉計画」改定
2009 (平成 21)	・子どもスキップ 1 か所開設	・保健福祉審議会設置 ・コミュニティソーシャルワーカーの配置 ・介護保険ライブラリーの設置 ・健康チャレンジ！事業開始 ・「健康プラン」策定 ・新型インフルエンザ対策本部会議設置 ・「がん検診受診勧奨イベント」を開催 ・がん対策推進本部会議設置 ・「子どもプラン」改定
2010 (平成 22)	・子どもスキップ 2 か所開設	・一人暮らし高齢者等実態調査開始

資料) 豊島区資料より作成

## 2 文化・教育

- 90年代前半は、少子化など大きな時代変化への対応に向けて、区立学校の適正規模に関する検討が精力的に進められました。また、図書館のオンラインサービス化、生涯学習推進計画策定など、社会教育の環境整備・計画づくりが行われました。
- 90年代半ばにおいては、区民保養所改築、温水プール、地域図書館の開設など、社会教育関連施設の整備が進められました。
- 90年代後半は、区内小中学校の計4校が閉校しました。また、今後の学校づくりに関する懇談会が設置されるなど、新たな学校教育の方針づくりに関する取り組みが展開されました。

年度	施設整備等の施策・事業	計画策定・制度創設等にかかる施策・事業
1990 平成2		・「豊島区立学校の適正規模等に関する審議会」が発足
1991 平成3	・図書館のオンラインの稼働開始	・生涯学習推進計画の策定 ・豊島区シニアカレッジに専修コース設置 ・教育委員会広報「としまの教育」創刊 ・「東京都豊島区立学校の適正規模等に関する審議会」中間報告提出 ・図書館のオンラインの稼働開始
1992 平成4	・区立図書館全館でのオンラインサービス完成 ・巣鴨社会教育会館開設 ・男女平等推進センター「エポック10」開設 ・区民保養所「秀山荘」改築オープン	・区立図書館全館でオンラインサービス開始 ・豊島区立小学校の適正規模等に関する審議会答申
1993 平成5	・西池袋温水プール開設 ・上池袋図書館開設	
1994 平成6	・巣鴨体育館新装オープン ・三芳グランドオープン ・猪苗代青少年センター「四季の里」新装オープン	
1995 平成7		・学校週5日制月2回実施
1996 平成8	・豊島区指定文化財「金剛院山門」保存修復工事竣工 ・区立図書館と区内4大学図書館との利用協力開始	・区立図書館と区内4大学図書館との利用協力開始 ・豊島区立小・中学校の適正化第一次整備計画策定
1997 平成9	・自由学園「明日館」が国の重要文化財に指定	
1998 平成10	・雑司が谷旧宣教師館が東京都指定文化財に指定	・要町・平和小学校、高田・雑司谷中学校閉校式
1999 平成11 (高野区 長就任)	・要小学校、千登世橋中学校開校 ・池袋スポーツセンター（健康プラザとしま）オープン	

資料) 豊島区資料より作成



- 2000年代を通じて、さらに進行した児童・生徒数の減少という現状を反映して、学校の統廃合が推進されました。その際に新校舎の建設も3校において行われました。
- 2000年代半ばにおいては、文化・産業・協働に関する検討会が開かれ、各種の提言・計画が策定されました。
- 2000年代半ばより、にしすがも創造舎など協働の取り組みや新中央図書館・あうるすぽっと・熊谷守一美術館等の文化施設が相次いで開設されるなど、文化施策の高まりが2008(平成20年)の文化庁長官表彰(文化芸術創造都市部門)受賞に繋がっていきます。

年度	施設整備等の施策・事業	計画策定・制度創設等にかかる施策・事業
2000 平成12		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「これからの学校のあり方懇談会」発足</li> <li>・高田・雑司谷・日出小学校、大塚・朝日中学校閉校</li> </ul>
2001 平成13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南池袋小学校・巣鴨北中学校が開校</li> <li>・千登世橋中学校新校舎使用開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「区民と行政のパートナーシップ会議」設置</li> <li>・新中央図書館・東池袋交流施設の基本計画策定</li> <li>・豊島区立小・中学校の適正化「第1次整備計画」改定</li> <li>・千川・大成小学校閉校</li> </ul>
2002 平成14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さくら小学校開校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「区民と行政のパートナーシップ会議」区長に提言</li> <li>・「江戸川乱歩展」開催</li> <li>・完全学校週五日制開始</li> <li>・時習・大塚台小学校閉校</li> </ul>
2003 平成15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朋有小学校開校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊島区文化政策懇話会「豊島区の文化政策に関する提言」</li> <li>・「21世紀の学校づくり懇話会」第1回開催</li> <li>・区初の「豊島区立中学校説明会」開催</li> <li>・産業振興計画、観光振興プラン策定</li> <li>・第十・千早中学校閉校</li> </ul>
2004 平成16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明豊中学校開校</li> <li>・南池袋小学校新校舎使用開始</li> <li>・にしすがも創造舎オープン</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治基本条例制定に向けた区民会議発足</li> <li>・「21世紀の学校づくり懇話会」最終報告</li> <li>・大明・池袋第五小、道和・真和中学校閉校</li> </ul>
2005 平成17	<ul style="list-style-type: none"> <li>・池袋小学校、西池袋中学校開校</li> <li>・「みらい館 大明」オープン</li> <li>・「アトリ工村資料室」オープン</li> <li>・「観光情報センター」オープン</li> <li>・高松小学校校庭一部芝生化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「としま未来文化財団」発足</li> <li>・地域区民ひろばモデル実施</li> <li>・としまNPO協議会発足</li> <li>・文化創造都市宣言 区議会で議決</li> <li>・第1回「新池袋モンパルナス西口まちかど回遊美術館」開催</li> <li>・長崎中学校閉校</li> </ul>
2006 平成18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明豊中学校新校舎使用開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「文化芸術振興条例」施行</li> <li>・「自治の推進に関する基本条例」施行</li> <li>・地域区民ひろば 8小学校区でスタート</li> </ul>
2007 平成19	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新中央図書館開館</li> <li>・「あうるすぽっと」オープン</li> <li>・「熊谷守一美術館」区立美術館としてオープン</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「豊島区と区内大学との連携・協働に関する包括協定」調印</li> </ul>
2008 平成20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目白図書館リニューアルオープン</li> <li>・巣鴨北中学校校庭一部芝生化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化庁長官表彰(文化芸術創造都市部門)受賞</li> <li>・図書館サミット開催</li> <li>・「豊島区立小・中学校改築計画」「豊島区立小・中学校の適正化第2次整備計画」策定</li> </ul>
2009 平成21	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記念碑「トキワ荘のヒーローたち」除幕式</li> <li>・豊島体育館リニューアルオープン</li> <li>・清和小学校校庭全面芝生化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊島区と秩父市による「ふくろう協定」</li> <li>・区内6大学図書館と区立図書館による「としま図書館ネットワーク」発足</li> </ul>
2010 平成22		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「豊島区文化政策推進プラン」策定</li> </ul>

資料) 豊島区資料より作成

### 3 地域経済

- 90年代は、主に中小企業向けの相談サービス体制の強化、特別融資制度の創設など、の取り組みが展開されました。
- また、1995年には、区内の新たな地域経済振興の拠点として「生活産業プラザ エコとしま」が開館しました。

年度	施設整備等の施策・事業	計画策定・制度創設等にかかる施策・事業
1990 平成2		
1991 平成3		
1992 平成4	・財団法人勤労者福祉サービスセンター開設	
1993 平成5		・中小企業不況対策相談室開設 ・不況対策臨時特別資金創設
1994 平成6		
1995 平成7	・生活産業プラザ「エコとしま」開設	・消費者・商店街交流シンポジウム ・としまビジネス交流会
1996 平成8		・豊島区産業振興計画策定
1997 平成9		・中小企業等経営改善資金（マル経）利子補給を実施
1998 平成10		・産業ニュースの発行
1999 平成11 (高野区 長就任)	・産業振興ホームページ開設	・「としま商人まつり」開催（池袋西口公園） ・区内共通商品券発行助成

資料) 豊島区資料より作成

- 2000年以降は、地元産業を活性化させる施策を実施するとともに、2008年のリーマンショック以降は経済不況に対応するべく融資・起業相談を強化し、2010年4月にとしまビジネスサポートセンターを開設しました。

年度	施設整備等の施策・事業	計画策定・制度創設等にかかる施策・事業
2000 平成 12		・「豊島区中規模小売店舗の立地調整に関する条例」施行
2001 平成 13		・豊島区商店街振興プラン策定 ・「としま商人まつり」開催(巣鴨地区) ・チャレンジ豊島 21 春の祭典、「としま商人まつり」 ・商工会議所・チャレンジ 21 との懇談会 ・21 世紀商店街づくり豊島区振興プラン作成 (豊島区商店街振興プラン)
2002 平成 14		・「としま商人まつり」開催(長崎地区)
2003 平成 15		・「としま商人まつり」開催(池袋本町地区) ・「豊島区産業振興計画」策定
2004 平成 16		・「豊島区中心市街地活性化基本計画」策定 ・立教大学「起業支援講座」 ・創業者支援講座 ・「としま商人まつり」開催(池袋駅東口地区) ・としま公開ビジネス講座
2005 平成 17		・経営診断事業
2006 平成 18		・春の豊島区伝統工芸展 ・豊島区消費生活展 ・「文化商工部長」新設 ・「豊島区商工振興条例」施行
2007 平成 19		・「豊島商人寄席・商人まつり」開催 ・夏休み親子伝統工芸教室 ・第 35 回豊島区消費生活展 ・「第 1 回としまものづくりメッセ」開催 ・e-産業マガジンとしま発行
2008 平成 20	・としま起業支援サイト開設	・「春の豊島区伝統工芸展」開催 ・「第 2 回としまものづくりメッセ」開催
2009 平成 21		・「第 3 回としまものづくりメッセ」開催 ・就業支援事業 ・「としま商人まつり」開催(大塚地区・椎名町地区)
2010 平成 22	・としまビジネスサポートセンター開設	

資料) 豊島区資料より作成

#### 4 防災・まちづくり

- 防災・まちづくりの両面から、かねてから問題とされてきた放置自転車対策として、90年代で14箇所の自転車駐車が新たに整備されました。
- まちづくり分野では、「ライブピア長崎」等の区営住宅や福祉住宅の整備が進められました。また、1993年に営団南北線、1997年に都営地下鉄12号線の区内駅の開設など区内の公共交通環境の整備が進められ、目白橋、江戸橋（架け替え）の工事が完了するなど道路環境の整備も進められました。
- 防災分野では、1995年の阪神・淡路大震災の発生を受けて、防災に関する自治体間防災協定締結、地域防災計画改定、災害時要援護者対策等が進められました。

年度	施設整備等の施策・事業	計画策定・制度創設等にかかる施策・事業
1990 平成2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要町駅南自転車駐車場開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊島区街づくり大学開設</li> <li>・豊島区地区別整備方針の策定</li> </ul>
1991 平成3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長崎地区複合施設開設</li> <li>・千川駅南、要町駅北自転車駐車場開設</li> <li>・地下鉄営団南北線開通</li> <li>・福祉住宅「要町つつじ苑」開設</li> <li>・福祉住宅「アゼリア東池袋」開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊島区副都心整備基本計画の策定</li> <li>・街づくり大学開校</li> </ul>
1992 平成4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要町三丁目、千川二丁目アパート、都より移管</li> <li>・染井まちづくりセンター開設</li> <li>・千川駅北、千川駅西、目白駅西自転車駐車場開設</li> <li>・福祉住宅「千川つつじ苑」開設</li> <li>・福祉住宅「巣鴨つつじ苑」開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アメニティ形成基本計画策定</li> <li>・道路網形成基本計画策定</li> <li>・豊島区アメニティ形成条例公布</li> <li>・豊島区住宅基本条例公布</li> </ul>
1993 平成5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉住宅「長崎つつじ苑」開設</li> <li>・千川四丁目、池袋本町二丁目住宅、都より移管</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅マスタープラン策定</li> </ul>
1994 平成6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉住宅「西巣鴨つつじ苑」開設</li> <li>・福祉住宅「西池袋つつじ苑」開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファミリー世帯住み替え家賃助成制度開始</li> </ul>
1995 平成7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉住宅「南大塚つつじ苑」開設</li> <li>・上池袋第一まちづくりセンター開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊佐町、神流町（当時は万場町）、秩父市、猪苗代町と防災協定締結</li> </ul>
1996 平成8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉住宅「南長崎つつじ苑」開設</li> <li>・小中学校4校で防災井戸が完成</li> <li>・区営住宅「ライブピア長崎」開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時要援護者への家具転倒防止器具設置助成事業開始（高齢者福祉課等）</li> <li>・木造建築物耐震診断補助事業開始</li> <li>・豊島区地域防災計画修正</li> <li>・第2次豊島区住宅マスタープラン策定</li> </ul>
1997 平成9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉住宅「北大塚つつじ苑」開設</li> <li>・福祉住宅「要町第二つつじ苑」開設</li> <li>・駒込駅北自転車駐車場開設</li> <li>・都営地下鉄12号線落合南長崎駅が開業</li> <li>・南長崎自転車駐車場開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目白駅周辺地区街づくり計画策定</li> <li>・三芳町と防災協定締結</li> </ul>
1998 平成10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上池袋第二まちづくりセンター開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時要援護者への家具転倒防止器具設置助成事業終了（高齢者福祉課等）</li> </ul>
1999 平成11 (高野区 長就任)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉住宅「高田つつじ苑」開設</li> <li>・福祉住宅「南長崎第二つつじ苑」開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通安全都市宣言</li> <li>・都市計画マスタープラン策定</li> </ul>

資料) 豊島区資料より作成

- 2000年以降における放置自転車対策として、新たに19箇所の自転車駐車が整備されるとともに法定外税「放置自転車等対策推進税」の導入検討や「自転車等の利用と駐輪に関する総合計画」の策定が行われました。
- まちづくり分野では、2000年のJR目白駅の改築完了から、西武東長崎駅駅舎改良、JR大塚駅の自由通路開通など区内の公共交通環境の整備が進められるとともに、池袋において次世代型路面電車(LRT)整備に向けた検討がスタートしました。  
また、放置自転車対策と同様、まちづくり分野においても法定外税の「狭小住戸集合住宅税」が狭小なワンルームマンションの建築抑制を主たる目的として創設されました。近年においては、南池袋二丁目市街地再開発事業の中で、平成26年度完成に向け人と環境に優しい新庁舎の整備計画が具体化されています。
- 防災分野では、90年代に引き続き、防災に関する自治体間防災協定の拡充、区内大学等との防災協定の締結が進められ、防災協定締結首長による「防災サミット」も開催されました。また、平成16年新潟県中越地震発災時には協定に基づき、魚沼市(当時、堀之内町)に対する物資の援助を行い、平成18年7月豪雨では箕輪町へ、平成20年岩手・宮城内陸地震では一関市への援助活動を実施しました。

年次	施設整備等の施策・事業	計画策定・制度創設等にかかる施策・事業
2000 平成12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区民住宅「ソシエ長崎第二」開設</li> <li>・池袋駅東、西巣鴨自転車駐車場開設</li> <li>・目白駅舎・目白橋が完成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊島区生活安全条例を施行</li> </ul>
2001 平成13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巣鴨駅北自転車駐車場開設</li> <li>・江戸橋架け替え工事が完成</li> <li>・千川駅北第二、巣鴨駅第三自転車駐車場開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「狭あい道路拡幅整備条例」を制定</li> <li>・「放置自転車等対策税・ワンルームマンション税」の法定外目的税構想を発表</li> <li>・一関市、関市と防災協定締結</li> <li>・学習院と防災協定締結</li> </ul>
2002 平成14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目白駅東、目白駅北自転車駐車場開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災協定締結7自治体首長による「防災サミット」開催</li> <li>・グリーン大通りに超低床路面電車構想を公表</li> </ul>
2003 平成15		<ul style="list-style-type: none"> <li>・魚沼市(当時、堀之内町)、常陸大宮市(当時、美和村)と防災協定締結</li> <li>・東京音楽大学、立教学院と防災協定締結</li> <li>・「池袋の路面電車とまちづくりの会」設立</li> <li>・豊島区法定外税「放置自転車等対策推進税」「狭小住戸集合住宅税」条例案を可決、</li> </ul>
2004 平成16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「染井橋」架け替え工事が完成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・那須烏山市(当時、南那須町)と防災協定締結</li> <li>・「狭小住戸集合住宅税」条例施行</li> <li>・鉄道事業者・区民代表等と構成する「豊島区自転車等駐車対策協議会」発足、東京地下鉄より用地提供について協力の申出 (有楽町線・池袋駅東口地下通路(幅8m、延長120m))</li> <li>・新潟県中越地震で魚沼市(当時、堀之内町)への救援活動を実施</li> </ul>
2005 平成17	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区民住宅「ソシエ南池袋第二」開設</li> <li>・巣鴨駅南自転車駐車場開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魚沼市、常陸大宮市と防災協定再締結</li> <li>・箕輪町と防災協定締結</li> <li>・大正大学と「災害時における相互協力に関する協定」締結</li> <li>・防災協定締結12自治体首長による「防災サミット」開催</li> </ul>

年次	施設整備等の施策・事業	計画策定・制度創設等にかかる施策・事業
2006 平成 18		<ul style="list-style-type: none"> <li>・那須烏山市と防災協定再締結</li> <li>・「自転車等の利用と駐輪に関する総合計画」策定</li> <li>・新庁舎整備の検討のまとめ- 整備方針(素案)-を発表</li> <li>・平成 18 年 7 月豪雨で箕輪町への救援活動を実施</li> <li>・「放置自転車等対策推進税」の廃止</li> <li>・災害時要援護者「内部共有名簿」作成、家具転倒防止器具設置事業開始(防災課)</li> </ul>
2007 平成 19	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウィロード、鶯鴨駅北口白山通り自転車駐車場開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域防災計画の抜本改定</li> <li>・防災協定締結 1 2 自治体首長による「防災サミット in 箕輪」開催</li> <li>・帝京平成大学と防災協定締結</li> <li>・災害時要援護者「手挙げ名簿」募集開始、家具転倒防止器具設置事業終了</li> <li>・国民保護計画策定</li> </ul>
2008 平成 20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・千登世橋、池袋駅北第二、要町駅路上、千川駅路上自転車駐車場開設</li> <li>・東長崎駅自由通路、駅前広場工事完成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「新庁舎整備の検討のまとめ-整備方針(案)-」をまとめる</li> <li>・「池袋副都心・グランドビジョン 2008」発表</li> <li>・岩手・宮城内陸地震で一関市への救援活動を実施</li> <li>・防災協定締結 1 2 自治体首長による「防災サミット in 魚沼」開催</li> <li>・災害時要援護者等を対象とした減災対策器具設置事業開始</li> <li>・鉄道、百貨店事業者等を構成員とする「池袋駅周辺混乱防止対策協議会」を設立</li> </ul>
2009 平成 21	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空蝉橋原動機付、大塚駅北口第一、大塚駅北口第二、大塚駅北口第三、大塚駅北口第四、大塚駅北口路上自転車駐車場開設</li> <li>・大塚駅南北自由通路開通</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「新庁舎整備基本計画」策定</li> <li>・減災対策器具設置事業終了</li> </ul>
2010 平成 22	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区営住宅「ライブピア池袋本町」開設</li> <li>・福祉住宅「池袋本町第二つつじ苑」開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新庁舎を含む南池袋二丁目 A 地区市街地再開発事業「基本設計概要」発表</li> <li>・「池袋副都心整備ガイドプラン」策定</li> </ul>

資料) 豊島区資料より作成



## 5 環境・リサイクル

- 90年代における施設整備等については、区民が身近に緑と親しむことができる緑地環境づくりとして、谷端川緑道や「区民の森」、椎名町公園などの施設整備が進められました。
- 計画策定等については、平成8年には豊島区環境管理計画が策定され、区として環境問題に取り組むための指針が打ち出されました。また、リサイクル推進の観点から、空き缶回収機の設置やリサイクルルーム開設といった資源品回収拠点の充実が図られたほか、平成9年には空き缶投げ捨て禁止に関する条例が制定されました。

年度	施設整備等の施策・事業	計画策定・制度創設等にかかる施策・事業
1990 平成2	・ 目白庭園開設 ・ 千早フラワー公園完成	・ 西部地区リサイクルルーム開設
1991 平成3	・ 千早緑地公園、池袋ふれあい公園開設 ・ 谷端川南、谷端川北緑道完成	・ 空き缶回収機「くうかん鳥」による空き缶の回収開始
1992 平成4	・ 駒込公園開設、北大塚公園開設	・ びん・かん分別回収開始 ・ 乾電池回収開始 ・ みどり広場の基本計画策定 ・ 豊島区リサイクル推進会議提言
1993 平成5	・ 上池袋さくら公園開設、山吹の里公園開設、千川彫刻公園開設	・ 北部地区リサイクルルーム開設 ・ トレー・ペットボトルの回収事業開始
1994 平成6	・ そめいよしの児童遊園開設	・ リサイクル商店街モデル事業開始
1995 平成7	・ 小鳥がさえずる公園オープン ・ 大型品リサイクル広場を生活産業プラザ内に開設 ・ 公衆トイレ「ワイトピア」新装オープン	・ 資源分別回収パイロットプラン開始 ・ オフィスリサイクル事業開始 ・ 商店街リサイクル開始
1996 平成8	・ 第4コミュニティ広場「朝日ほのほのランド」オープン ・ 長崎公園オープン	・ 使用済みプリペイドカードの回収開始 ・ 区全域が緑化地区に指定 ・ 豊島区環境管理計画策定
1997 平成9	・ 「区民の森」オープン ・ 染井吉野桜記念公園開設、駒込西公園開設	・ 「空き缶等の投げ捨て防止に関する条例」施行 ・ 「くうかん鳥」廃止 ・ 資源分別回収ミニパイロットプラン開始
1998 平成10	・ 元池袋史跡公園オープン	・ 有機肥料「豊有機」の販売開始
1999 平成11 (高野区長就任)	・ 豊島清掃工場本格稼働 ・ 南長崎花咲公園開設、池袋駅前公園全面改修	・ 豊島区一般廃棄物処理基本計画策定 ・ 豊島区分別収集計画策定 ・ 豊島区廃棄物の発生抑制、再利用による減量及び適正処理に関する条例の制定
2000 平成12	・ 豊島清掃事務所移管（清掃事業移管）	・ 地球温暖化対策実行計画を策定 ・ リサイクル清掃審議会設置 ・ レンタサイクル開始 ・ 「ごみゼロデー・さわやかキャンペーン」「リサイクル・ごみ減量週間」開始

資料) 豊島区資料より作成



- 平成12年には都区制度改革の一環として清掃事業が都から移管され、循環型社会形成に主体的に取り組むための制度づくりも進んでいます。
- 同じく平成12年にはレンタサイクル制を導入、平成13年には自転車利用環境整備基本計画の策定など、交通の視点からの環境保全に関する取り組みも進められています。
- また、平成14年には、新パイロットプランがスタートし、平成20年には、資源回収日を週2回に倍増する新資源回収事業を強化しています。
- 「グリーンとしま」再生プロジェクトとして、平成21年には「学校の森」植樹祭、平成22年には「いのちの森」植樹祭を実施し、限られたスペースを有効活用し、緑を増やしていく活動を展開しています。

年度	施設整備等の施策・事業	計画策定・制度創設等にかかる施策・事業
2001 平成13	・椎名町公園を改修	・「豊島区みどりと広場の基本計画」改定 ・自転車利用環境整備基本計画を策定 ・「灰皿ボランティア制度」創設
2002 平成14	・池袋西口公園野外ｽﾀｰｼﾞ 完成記念式典（区へ寄贈） ・本庁舎中庭緑化完成 ・グリーン大通りの花壇に花の路線完成	・新パイロットプランスタート（8品目12分別） ・ペットボトルから再生した「エコPバッグ」の作成、販売 ・庁舎屋上緑化 23 区初の区民参加の「グリーンアップ」
2003 平成15	・「南長崎花咲公園」拡張開設	・「みどりの条例」施行 ・「池袋駅前合同環境美化キャンペーン」実施
2004 平成16	・新豊島清掃事務所完成	・「エコライフとしま2004」開催 ・池袋駅周辺を歩きタバコ禁止重点エリアと定め、「としま禁煙マナー」スタート
2005 平成17	・堀之内公園開設 ・「南長崎花咲公園」拡張開設	・きれいで安全な街をめざして「落書きなくし隊」結成 ・「夏休み みんなで あそぼう まなぼう エコとしま」開催 ・解体工事標識の設置・届出制度の創設
2006 平成18	・染井の杜広場開設 ・要町一丁目広場開設	・「豊島区自転車等の利用と駐輪に関する総合計画」策定 ・目白庭園ほたる鑑賞会 ・豊島区リサイクル環境フェア ・総合体育場さくら祭
2007 平成19	・日之出町第二公園開設 ・ひばりがや広場開設 ・南池袋ふくろうひろば開設	・環境パネル展開催 ・環境講演会・省エネ大国ニッポン ・目白庭園ホテル鑑賞会 ・巣鴨駅前商店街にソーラーアーケード設置
2008 平成20	・上池袋東公園開設	・環境基本条例施行 ・「環境モデル都市」応募 ・リサイクル・清掃審議会答申 ・廃プラスチックサーマルリサイクル開始 ・「としまクリーンサポーター制度」創設 ・環境基本計画策定 ・豊島区一般廃棄物処理基本計画改定 ・新資源回収事業開始
2009 平成21	・染井よしの桜の里公園開設 ・門と蔵のある広場開設	・「学校の森」植樹祭記念セレモニー ・緑と環境の区民フォーラム開催 ・巣鴨地蔵通り商店街 LED 装飾街路灯完成セレモニー「すがもット Ecoまつり」開催 ・都教委より富士見台小学校「環境教育優良校」受賞
2010 平成22	・南長崎はらっぱ公園（旧西椎名町公園）リニューアルオープン	・緑のカーテン講習会開催 ・「いのちの森」植樹祭 ・緑と環境の区民フォーラム開催

資料) 豊島区資料より作成